



MacBook Pro 13" Unibody Late 2011のハードドライブケーブルの交換

MacBook Pro 13" Unibody Late 2011のハードドライブケーブルを交換します。

作成者: Phillip Takahashi



はじめに

このガイドを使って、壊れたハードドライブケーブルを交換します。ハードドライブケーブルはスリープモードのLEDとIRセンサーを含みます。

ツール:

- [プラススクリュードライバー\(#00\)](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)

部品:

- [MacBook Pro 13" Unibody \(Early 2011/Late 2011\) Hard Drive Cable](#) (1)

手順 1 — 下部ケース



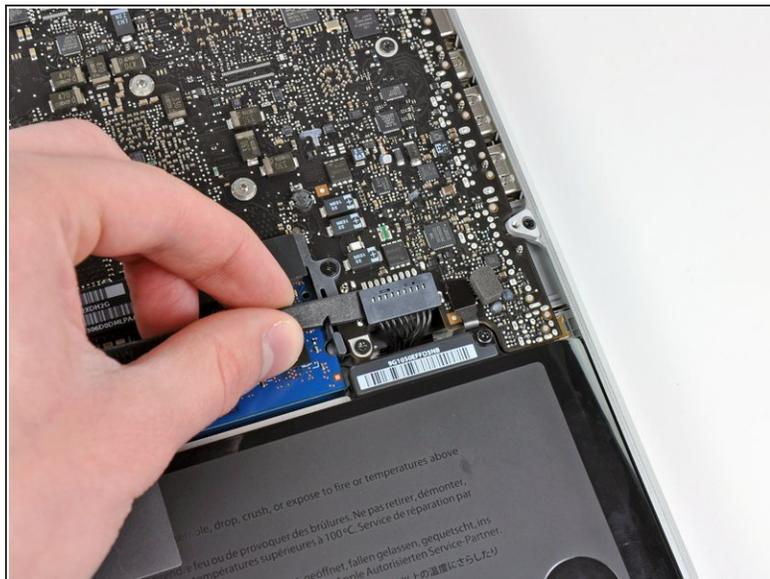
- 次のネジを10本外します。
 - 14.4 mm #00プラスネジ—3本
 - 3.5 mm #00プラスネジ—3本
 - 3.5 mm #00 肩付きプラスネジ—4本
- 小さなネジを交換する際は、ケースのわずかに湾曲した部分に対し、垂直にネジを揃えてください。

手順 2



- 排気口（液晶ヒンジ部）付近より、底ケースを指で開けます。
- 底ケースを取り外します。

手順 3 — バッテリーの接続



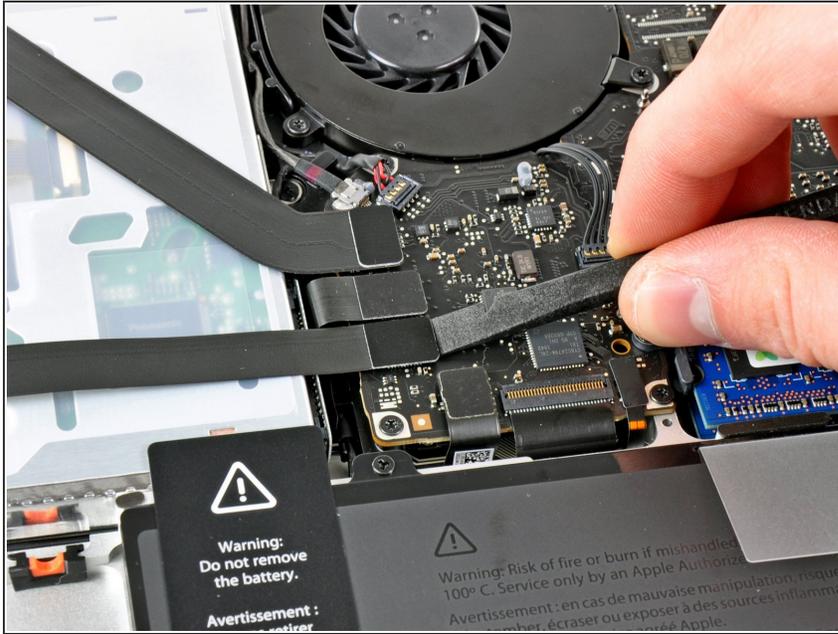
- スパッツァーの先端を使って、バッテリーコネクタをロジックボードのソケットから上向きに引き上げます。
- ① ソケットからバッテリーコネクタを外す際に、両側の短いサイドから上向きに引き上げると作業がしやすいです。コネクタの角に気をつけてください。簡単に壊れてしまいます。

手順 4



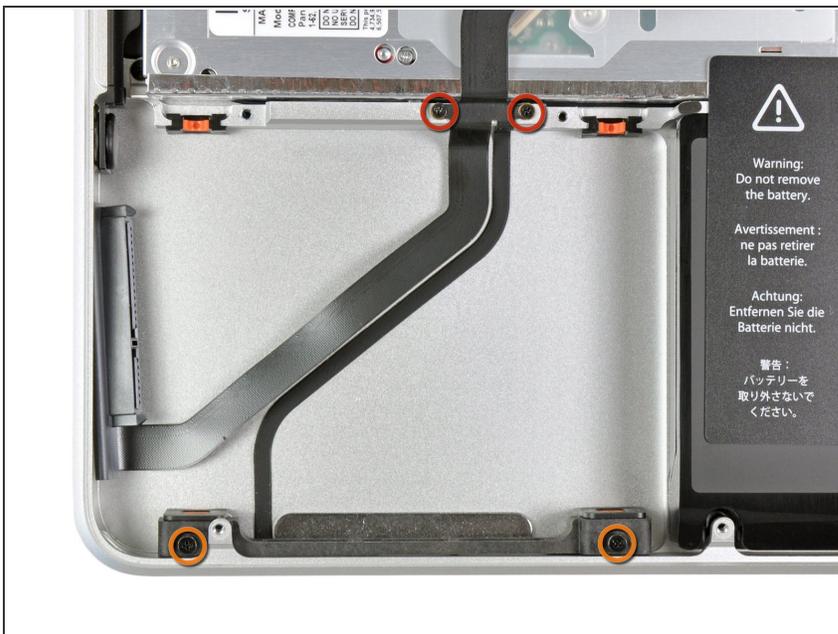
- バッテリーケーブルをロジックボード上のソケットから外して、わずかに折り曲げておきます。そうすると、作業中にアクシデントで接続することがありません。

手順 9 — ハードドライブケーブル



- スパッツァーの平面側の先端を使って、ハードドライブケーブルコネクタをロジックボード上のソケットから持ち上げます。

手順 10



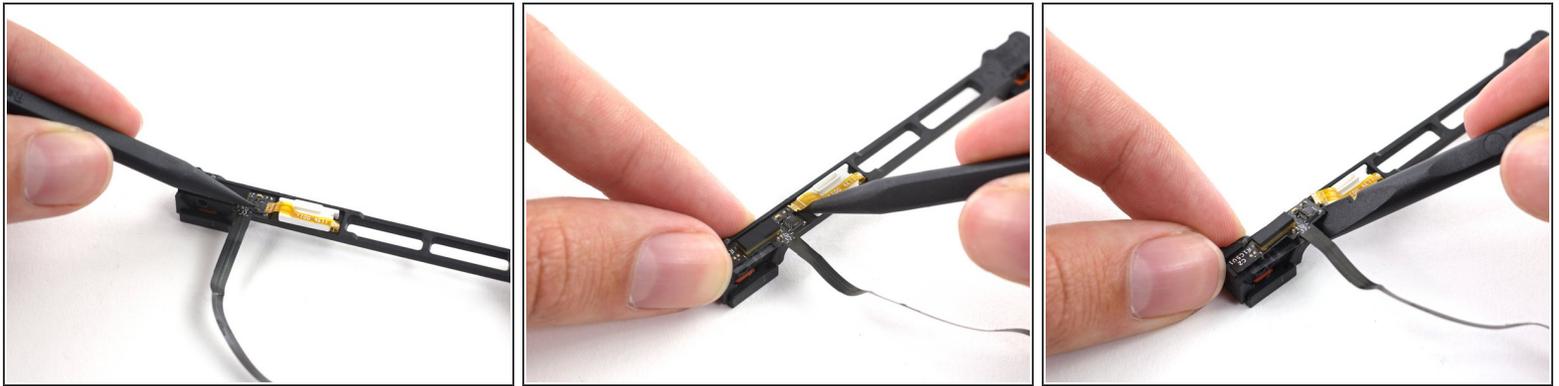
- 次の4本のネジを外します。
 - 3 mm プラスネジ—2本
 - 9.7 mm プラスネジ—2本

手順 13



- ハードドライブケーブルを取り出します。
- ☑ 交換用パーツには幾つかの接着剤フォーム製バンパーが付いているかもしれません。これらはブラケットとハードドライブ両方がきちんと装着するために付けられています。必要に応じて使用してください。

手順 14



- ① 交換用パーツには正面（センサー）ブラケットが付いている、もしくは付いていないかもしれません。もし付いていない場合は、新しいケーブルにこのブラケットを移してください。
- スパッツァーの先端を使って、ハードドライブケーブル上のZIFコネクタ（一番目の画像の左側）の”レバー”を裏返します。コネクタは取り外しません。次のインストラクションへ進んでください。
- ZIFコネクタ（2番目の画像の右側に向けて）黄色のセンサーブラケットケーブルをZIFコネクタからゆっくりと引っ張ります。
- スパッツァーの平面側の先端を使って、センサーブラケットから接着剤で留められたハードドライブケーブルを持ち上げます。
- ★ 新しいハードドライブケーブルから接着剤シールを剥がして、センサーブラケット上に貼り付けます。そしてセンサーブラケットケーブルに接続してください。
- ⚠ 修理を行う多くの人たちは、太い方のケーブルの両側を絶縁テープでカバーします。ケーブルはアルミ製ケース内部で擦れてしまうとショートの原因となったり、接続に支障があることがあるためです。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。